

PET-CT検査

検査説明確認書および同意書

患者ID

患者氏名

検査名

検査日時

【PET-CT 検査内容と安全性】

- 1 ^{18}F -FDG（放射性薬品）を静脈注射し、約1時間の安静後、全身検査を行います。体内の糖代謝の状態を見ることで がん等の疾患を画像上に表示することができる検査です。
- 2 当院で使用する ^{18}F -FDGは日本核医学会および日本アイソトープ協会が定めるガイドラインに準拠して院内製造されており、院内倫理委員会で審議・承認され使用しています。
- 3 薬剤の副作用は、極めて稀に軽微なアレルギー反応があるといわれていますが、重篤な副作用の報告はありません。
- 4 PET検査による被ばく線量で人体に影響を及ぼすことはありません

【ご理解いただきたいこと】

- 1 PET-CT検査だけでは診断が難しい場合もあります。他検査との併用が必要になる場合があります。
- 2 薬剤は良性疾患（腫瘍）にも集積するため 良性・悪性の判断が困難になる場合があります。
- 3 糖尿病を患っている場合は、病変の検出が困難になる場合があります。
- 4 他の検査・治療の影響で正確な検査結果が得られない場合があります。
 - 1) 1週間以内の胃・腸のバリウム検査
 - 2) 3週間以内の化学療法（抗がん剤・ホルモン・免疫等）
 - 3) 3週間以内の放射線治療

【検査の注意事項】

- 1 妊娠中あるいは妊娠の可能性のある方は検査できません。授乳中の方は主治医の指示に従ってください。必ずお申し出ください。
- 2 植込み型ペースメーカー又は植込み型除細動器（ICD）を装着されている方は、各手帳をお持ちください。
- 3 検査のキャンセルは休診日を除き検査日前々日の平日17時までです。
（それ以降の検査キャンセルについては 薬剤費用をご負担いただく場合があります。）

私は、検査内容・注意事項に関して理解しましたので 検査 を受けることに同意します。

ご署名し当日持参
してください。

署名年月日 年 月 日

本人署名

代筆者氏名

【患者との関係】

配偶者・親・子・兄弟姉妹・後見人・その他（ ）

患者様が未成年又は認知症等により判断できない場合や本人による署名ができない場合には代筆者による『本人署名欄』及び『代筆者氏名欄』への署名をお願いいたします。